



# 間違いのない結論を導き出す7つのステップ 「問題解決思考」徹底トレーニング

ケーススタディを使った具体的な手法で「問題解決の名人」になる

## 研修目的

- (1) トラブル発生時に真の原因を効率的に究明する力を身につける
- (2) 専門知識や経験のないトラブルに遭遇しても対応できる力を養う
- (3) 改善のヒントを見つける効果的な方法を学ぶ

**日時** 平成29年 **3月7日(火)**  
9:30~16:30

**講師** 株式会社シンキングマネジメント研究所 代表取締役所長  
**今井 繁之 氏**

**会場** 京都商工会議所(京都市中京区烏丸通夷川上ル)  
※京都市営地下鉄烏丸線「丸太町」駅南6番出口直結



明治大学商学部卒業。(株)リコー、ソニー(株)に勤務。ソニー(株)勤務時に論理的思考による問題解決の手法であるKT法の社内講師を務める。1990年(株)シンキングマネジメント研究所を設立し、大手企業や自治体の管理者・監督者の研修指導を行っている。著書『問題解決思考』(あさ出版)、『ハウレンソウの習慣が面白いほど身につく本』(中経出版)等多数。

**受講料** 京都商工会議所会員 **17,280円**  
一般 **25,920円**  
※消費税込

### 1. イントロダクション

論理的思考の必要性

### 2. ケーススタディ1

【グループ討議】

市場でクレーム発生、真の原因は何か?  
「グループで話し合って原因を究明する」

### 3. 効率的な原因究明の手順紹介

～納得性の高い結論を導き出す7つのステップ～

- (1) 何にどんなトラブルが発生しているかを確認する
- (2) トラブルに関する情報を収集する
- (3) 起きている側にある特徴、違いを抽出する
- (4) 抽出した特徴、違いに関する変化情報を収集する
- (5) 変化及び特徴から可能性のある原因を想定する
- (6) 原因の絞り込み作業をする

(7) 絞り込まれた原因が真の原因であるかの裏付けを取る

### 4. ケーススタディ2

【グループ討議】

人が密接に絡む厄介なトラブル発生、何がいけないのか?  
紹介された手順に沿って真の原因を究明する

### 5. テキスト解説

原因究明の手順の最大のポイント「IS NOT」

### 6. ケーススタディ3

【個人演習】

売り上げがダウンした、真の原因は何か?

### 7. まとめ

- (1) フルプロセスではなくワンポイント活用の勧め
- (2) 改善の有効なヒントが手軽に得られる比較対象法
- (3) Q & A

**お申込み・お問合せ/京都商工会議所 会員部 人材開発センター** (〒604-0862 京都市中京区烏丸通夷川上ル)

**1** FAXまたはwebサイトからお申込み下さい。  
▶ FAX : 075-222-2612 TEL : 075-212-6446  
e-mail : jinzai@kyo.or.jp  
▶ 京商ビジネススクール で **検索** (URL : http://www.kyo.or.jp/jinzai/)

**2** お申込み後、速やかに下記口座までお振込み下さい。  
振込手数料はご負担頂きますようお願い致します。  
▶ 京都銀行 本店営業部 (普) No.5017759  
口座名 : 京都商工会議所 研修口

※開催日の1週間前に受講証をFAX致します。なお、申込人数が少ない場合には開催を取りやめる事があります。

※開催日の5営業日前を過ぎてからの受講取消については受講料の返金をいたしかねますので、ご了承ください。ただし、代理出席は可能です。その際はお早めにご連絡ください。

## H29年3月7日 086 『「問題解決思考」徹底トレーニング』申込書

会社名	事業内容	TEL	
所在地		FAX	
受講料	円 × 名分	振込日	月 日 (振込・振込予定)
申込責任者	所属(役職)名	請求書 (○印)	要・不要
受講者名 (フリガナ)	所属部署名 (役職名)	e-mail	年齢

本申込書にご記入いただいた個人情報は、本講座の実施・運営のために利用するほか、京都商工会議所に関係する各種情報提供の目的にのみ使用致します。

★人材開発センターではオーダーメイド研修の実施、講師派遣も行っております。お気軽にお問合せ下さい★